

# 桜 島

## 概況

桜島南岳の火山活動は比較的静穏で、噴火は 1 回（爆発）でした。

## 噴火活動の状況

7 月の噴火は 12 日の 1 回（爆発）で、6 月に続き静穏な状態で推移しました。爆発に伴う噴石、爆発音、体感空振は観測しませんでした。

無爆発継続日数は 5 月 18 日から 7 月 11 日まで 55 日間でした。

## 噴煙活動の状況

噴煙高度の最高は 11 日の火口縁上 900m でした。噴火は 1 回（爆発）ありましたが、夜間のため噴煙は観測できませんでした。

## 地震・微動活動の状況

火山性地震は 6 月より減少し、総じて少ない状態で経過しました（図 2，図 3，図 5，図 6）。火山性微動は 6 月より増加しました（図 4）。

震動観測点 B 点（南岳火口から北西 2.3km）での 7 月の火山性地震の回数は 120 回で、6 月（139 回）よりやや減少しました。上旬は地震がやや多く、中旬、下旬は地震の少ない状態で推移しました。また、火山性微動は 6 月より増加し、1 ヶ月間の微動回数は 81 回（6 月 25 回）微動出現時間は 41.0 時間（6 月 1.3 時間）でした。特に 21 日から 22 日にかけて微小な微動が約 29 時間連続して出現しました。

各旬の火山性地震・微動回数、微動出現時間は表 1 のとおりです。

表 1 7 月の火山性地震・火山性微動回数と微動出現時間

	上旬	中旬	下旬	合 計
火山性地震回数	82	20	18	120
火山性微動回数	61	9	11	81
火山性微動出現時間（h）	5.4	2.3	33.3	41.0

## 降灰の状況

鹿児島地方気象台（鹿児島市東郡元町）における降灰の観測では、7 月の降灰日数は 8 日、総降灰量は 3g/m<sup>2</sup> でした（6 月は降灰なし）。

## 地殻変動活動の状況

GPS による地殻変動観測では、黒神 - 野尻、黒神 - 藤野、藤野 - 野尻の各観測点間の基線長に変化は見られませんでした（図 8）。

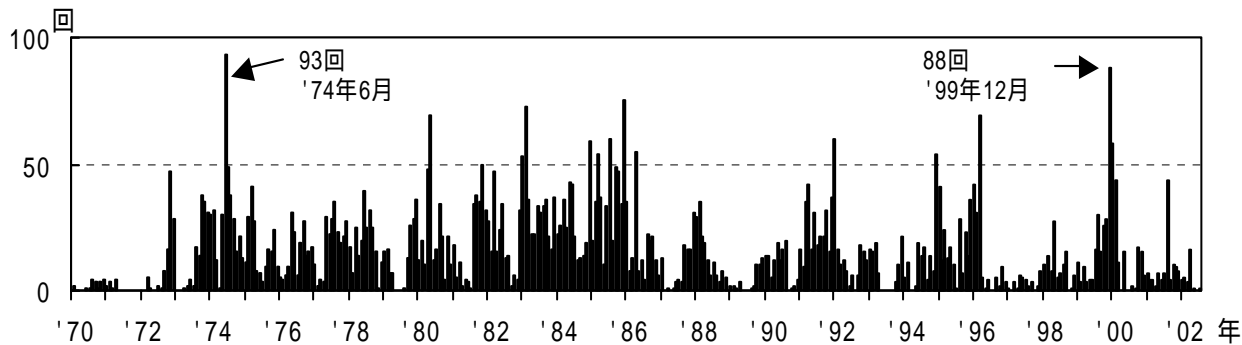


図1 月別爆発回数グラフ（1970年1月～2002年7月）

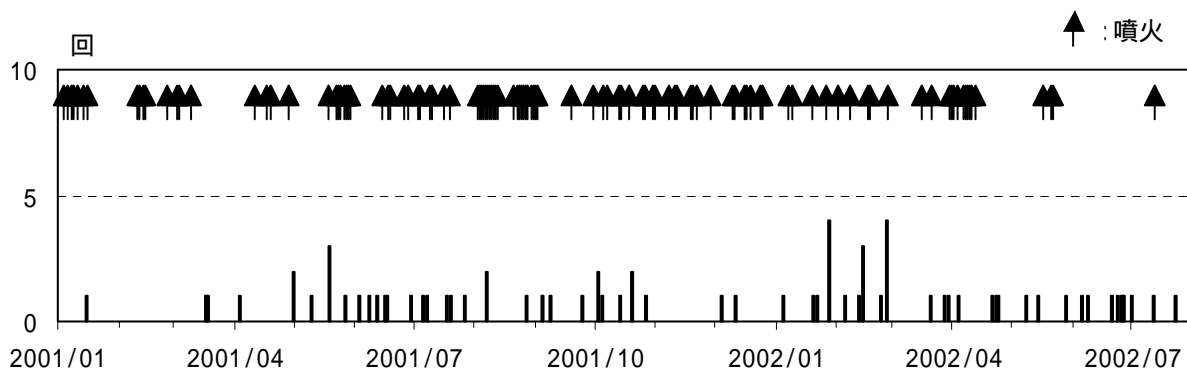


図2 震動観測点B点のA型地震日別回数（2001年1月～2002年7月）

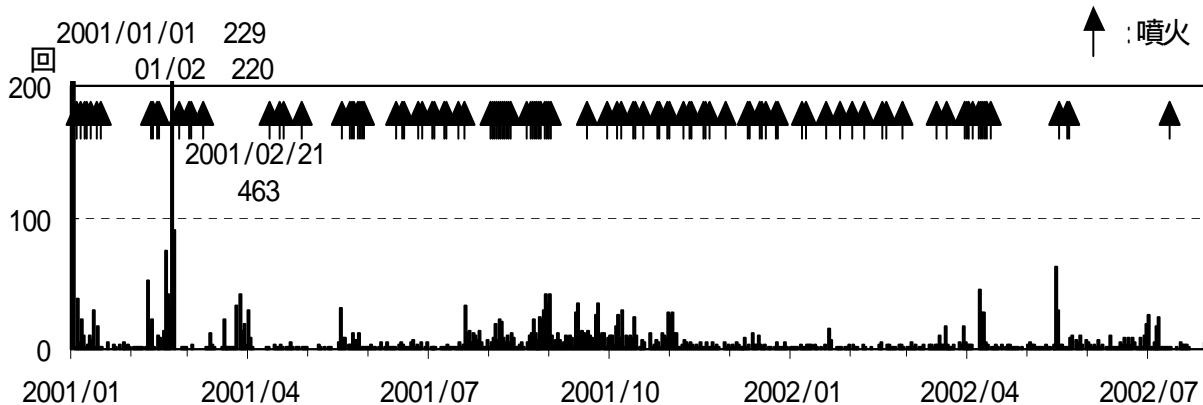


図3 震動観測点B点のB型・C型地震日別回数（2001年1月～2002年7月）

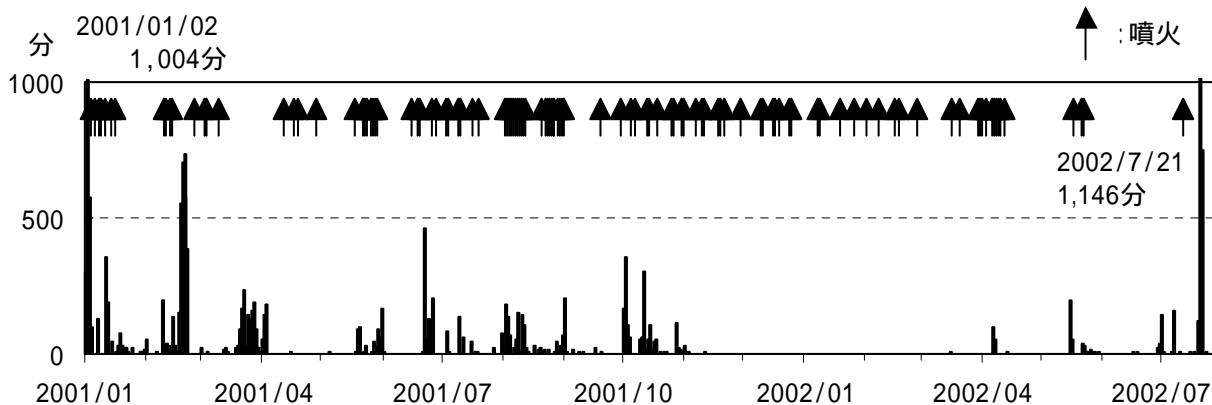


図4 震動観測点B点の微動日別出現時間（2001年1月～2002年7月）

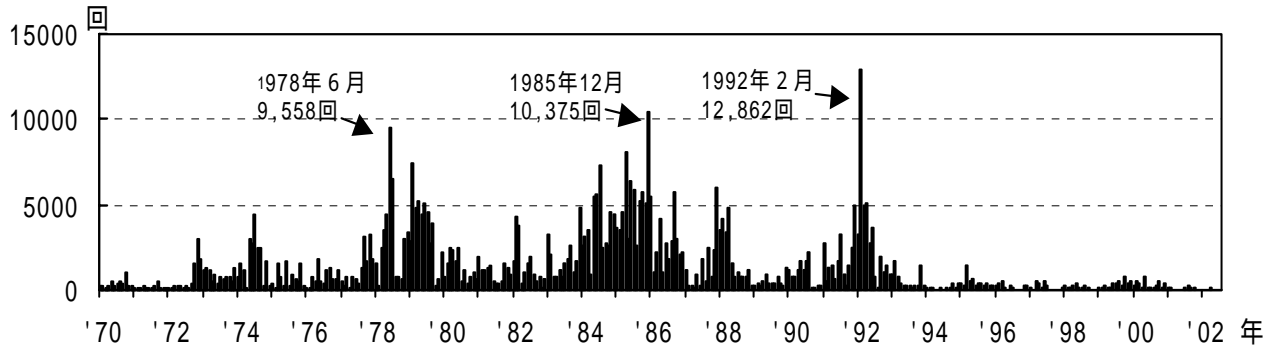


図5 震動観測点A点の月別総地震回数（1970年1月～2002年7月）

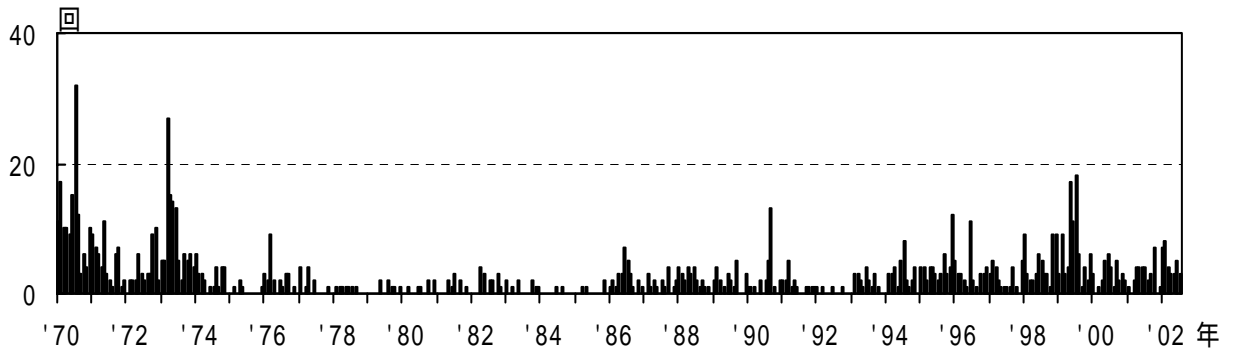


図6 震動観測点A点のA型地震月別回数（1970年1月～2002年7月）

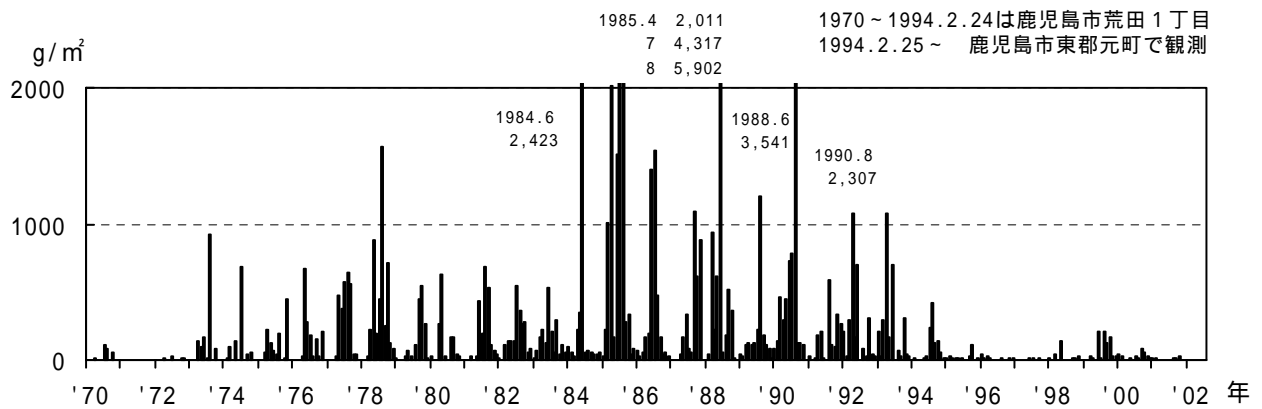
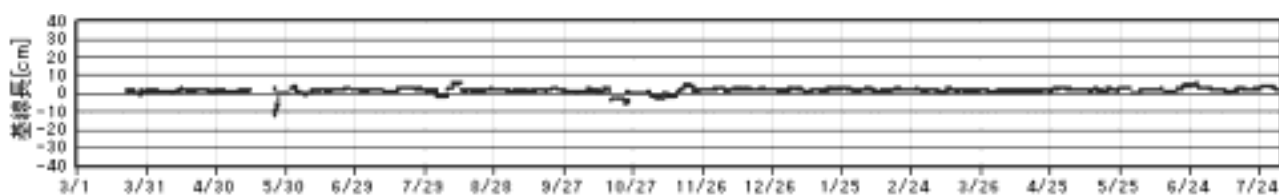
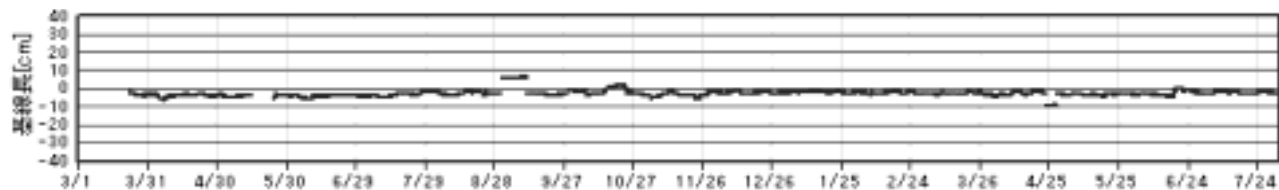


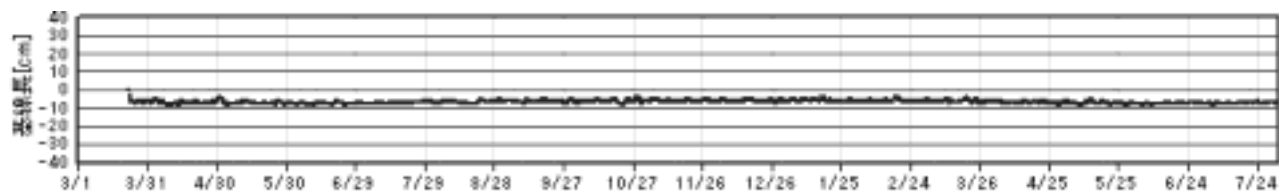
図7 鹿児島地方気象台における月別降灰量（1970年1月～2002年7月）



黒神 - 野尻の基線長(2001年3月22日～2002年7月31日)



黒神 - 藤野の基線長(2001年3月22日～2002年7月31日)



藤野 - 野尻の基線長(2001年3月22日～2002年7月31日)

図8 GPSによる基線長

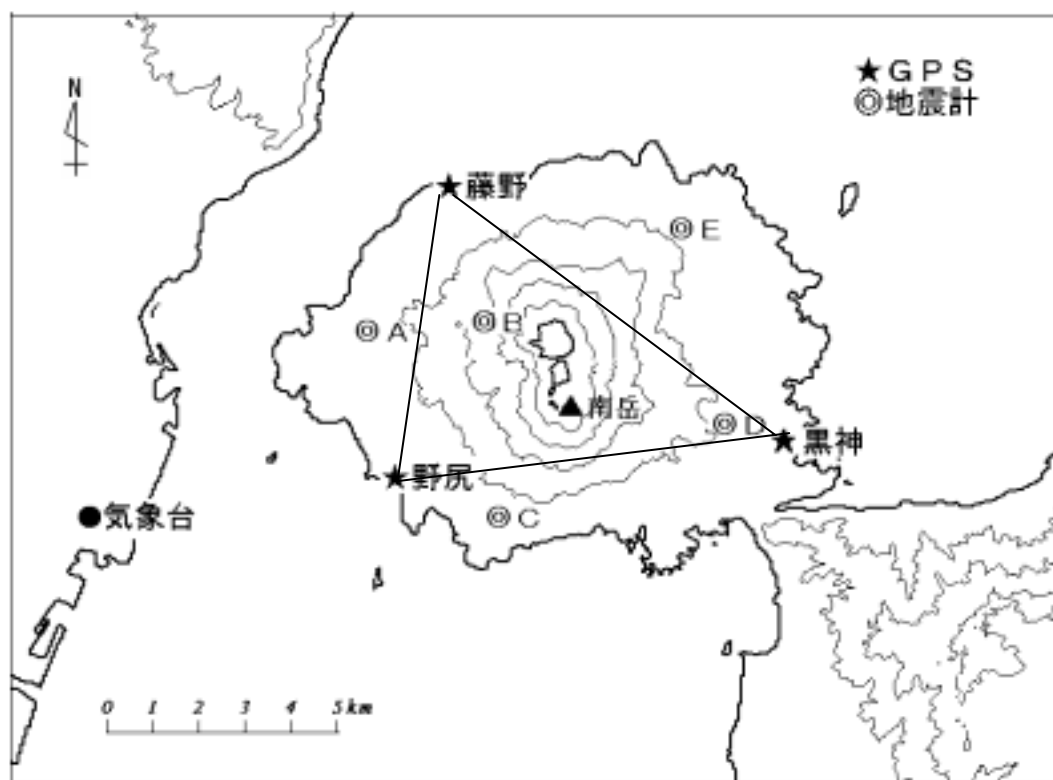


図9 観測点位置図